

平成29年度第3回 名張市地域公共交通会議 連携協議会 議事概要

日 時 平成30年3月15日（木）

午後1時30分より

場 所 名張市役所 庁議室

出席者：（敬称略）

（1）委員

室谷 芳彦 （美旗地域コミュニティバス運営審議会 会長）

深山 桂右 （深山運送有限会社 名張エフバス営業所 所長）

村山 勝司 （薦原コミュニティバス運営委員会 会長）

福本 房生 （ほっとバス錦運営審議会 会長）

前川 尚三 （緑が丘コミュニティバス運営協議会 会長）

仲 範和 （三重交通株式会社伊賀営業所 所長）

川瀬 和也 （株式会社メイハン 常務取締役）

谷本 浩司 （名張市都市整備部 部長）

（2）オブザーバー

小出 和仁 （国土交通省中部運輸局三重運輸支局 主席運輸企画専門官）

中平 恭之 （近畿大学工業高等専門学校 准教授）

福田 富彦 （薦原コミュニティバス運営委員会）

滝川 晋 （ほっとバス錦運営審議会）

島田 光夫 （美旗地域コミュニティバス運営審議会）

中川 康司 （三重交通株式会社 伊賀営業所 営業係長）

（3）事務局

都市整備部都市計画室 4名

1．開会

2．議事

（1）コミュニティバスの連携の強化について

（事務局より資料に基づき説明）

会 長 資料に基づきまして、各バスの運行母体の皆さんからいろんなご意見等を賜っていきたいと思っております。はじめに言っておきたいことがある方がおりましたら、お受けいたします。緑が丘の会長さんのお話を小耳にはさんでいるのですが…

委 員 資料をご覧ください。1ページ目が現在のみどり号の時刻表です。1日4便で運行しておりますが、ナッキー号との乗り継ぎも書いておまして、買い物、病院、銀行などどこに行けるのかということについても地図で示すとともに、運行ルートも載せています。これは去年の4月1日現在のもので、緑が丘の全戸に配付をしています。ところが今年が大きく変わまして、近鉄プラザが3月31日で閉店します。そうなりますと、みどり号の一番のウエイトを占めている近鉄プラザでの買い物ができなくなるので、これは

大変なことだかと思います。現在バスで買い物に行く人は1便に10人程度いらっしゃいます。その人たちがたちまち困るわけなので、対策をいろいろ考えたのですが、なかなかいい案は浮かびませんでした。時刻変更のためにいくつかの案を考えました。1つ目はナッキー号に接続してアピタに接続してそこで買い物して帰ってもらおうというものです。1便で行って2便で帰るか3便で行って4便で帰るということになります。2つ目は、1, 2便は行き、3, 4便は帰りというアイデアなのですが、これで行くと2便と3便の間が非常に短く、運行ダイヤがいびつになってしまいます。三重交通さんにもご相談したのですが、難しいという話でした。現在、行きはアピタに行けるのですが、帰りがないのでナッキー号に乗り換えてアピタに行くのは難しいと思います。3つ目は、桔梗が丘西と連携協同して運行するというものです。これは桔梗が丘駅の西口を起点として、地図のルートのように運行したらどうかと思います。桔梗が丘西の「かがやき」という公共施設があるので、そこは行かないといけないと思います。桔梗が丘西のどこの住民が乗りたいと思っているのかわかりませんが、ヤオヒコというスーパーもありますので、そこへ寄って緑が丘を抜け、マックスバリュ名張店まで行き、それから帰るという案です。マックスバリュ名張店は、いろいろな施設もありますので、時間的にも通したいルートです。これは今すぐできる話ではないので、現在、市から補助金で300万円ももらっていますが、他地域と連携すれば600万円の補助金になるのかということも含めて、これを実現するにはかなり大きな壁が立ちはだかるだろうと思っています。4つ目ですが、みどり号は桔梗が丘駅東口に着くのですが、そこから三重交通の桔梗が丘循環に乗り換えていただき、マックスバリュ桔梗が丘東店に行ってもらおうというもので、これならあまり変更もなく、うまくいくと考えられます。ただし、桔梗が丘循環は片道180円なので、みどり号と合わせて往復600円ほどかかりますので、料金的に難しいところもあります。マックスバリュ桔梗が丘東店は、規模も大きいので、1時間くらいなら過ごせると 생각합니다。この案が一番実現性の高い案です。三重交通が4月から時刻変更されるそうなので、それに今のみどり号の時刻表が合うのかどうか懸念材料です。また、近鉄も3月17日に大幅に時刻変更をするので、あちこちに合わせないといけないのは辛いところですね。5つ目は、単独でマックスバリュ名張店を経由するようにルート変更しようというものです。どの場所に停留所を設置するかについては、マックスバリュの中には入れないと思いますが、ヤマダ電機とマックスバリュの間の道が広いので、その辺であれば止められるのではと思います。これも壁は大きいと思いますが、買い物難民が出るのは間違いないので、我々はそれを救う立場にあるので、このようなアイデアを考えました。マックスバリュ名張店に行く案はいずれにしても課題はありますので、当面は桔梗が丘東店に誘導するのがいいのかなと思います。

会 長 かなり大きな変更ですね。3つ目の案は前回の提案をもとに考えていただいたと思いますが、緑が丘から桔梗が丘西に抜ける道路はかなり細いと思いますが、それは問題ないのでしょうか。

委 員 三重交通さんに確認したところ、行けるだろうという話でした。このルートはすべて三重交通さんに検証してもらっています。

- 会 長 これをやるとすれば、桔梗が丘西地区でコミュニティバスを運行し、それにジョイントをするという考え方になるのですか。
- 委 員 はい。この協議会は連携協議会ですので、連携しなければいけないと考えます。前回いらした委員さんとも重々打合せをして相談したいと思っています。
- 会 長 桔梗が丘西は完全な交通空白地ですからね。
- 委 員 そうですね。しかし緑が丘と比べて新しい団地なので、本当に需要があるのかという懸念もあります。前は、さつき台から来れないかという話もありましたが、市としては桔梗が丘西がコミュニティバスを立ち上げるとして、みどり号とジョイントするというところは可能でしょうか。
- 事務局 この資料で今委員が考えていらっしゃるのは、みどり号が桔梗が丘西を通るというご提案ですよ。
- 委 員 それはそうなのですが、かたちにこだわらなくてもいいと思いますが、いつできていつから運行するかということが問題なので、細かいことは後で決めたらいいと思います。
- 事務局 現在の市の補助金の制度上、補助の対象にさせていただく地域というのが交通の不便な地域なのですが、平成19年度に策定したコミュニティ交通推進方針の中で指定している地域に限定をさせていただいております。今のところ桔梗が丘西はそこに該当していないので、その改正から始めていけないといけないと思います。
- 会 長 市が持っている基本的な方針の中で、今回のところが空白地に該当していないということですね。しかし、ここは空白地ですね。
- 事務局 桔梗が丘西が本当に交通の不便な地域かどうか検証させていただくというところからになると思います。
- 会 長 いずれにしても、近鉄プラザがなくなるというのは大きな痛手ですね。マックスバリュ桔梗が丘東店に行くパターンは、現実性が高いと思います。
- 委 員 今のところ早急にできる対応はこれくらいしかないかと思います。ただし、運賃がかさむので、乗る人がどう判断するかだと思います。買い物難民をどうやって救うのかというのが最大の課題です。毎朝買い物にバスに乗っていつている人がいるので、その人たちを放っておくわけにはいきませんので、公共交通機関としてはどこかに誘導するしかないと思います。
- 会 長 4つ目のコースは三重交通の桔梗が丘循環にジョイントするということですか。
- 委 員 そうです。本当はアピタに行くナッキー号とジョイントしたかったのですが、それは難しいとのことでした。距離的にはマックスバリュ桔梗が丘東店の方が少し近いと思います。マックスバリュへは行きは少し長く、帰りは少し短くなっています。
- 会 長 こういった構想は、できるかできないかというのがわからないところから始まっていきます。やるか、やらないか、やる方法を考えるか、選択肢は3つ目しかないわけですから、やる方法を一から考えるということが理想的かなと思います。
- 委 員 マックスバリュ名張店に行くと、ホームセンターもあって大規模なものだと思いますが、桔梗が丘東店は規模的にいかなものかだと思います。
- 委 員 今、赤坂夏秋橋線という道路を建設中なのですが、それがあと5年かかるそうで、あの

道路ができればマックスバリュに行くのに何の問題もありません。しかし、困っているのは今なので、5年も待ってられません。

ワザバー 単純に思ったのですが、近鉄プラザが無くなった時に代替りになるスーパーはヤオヒコさんだと思います。規模は近鉄プラザには劣るかもしれませんが、ヤオヒコさんを経由して戻ってくるルートも考えてみていいと思います。また、桔梗が丘西を通ることは、事業推進部会の方でも発言させていただいたのですが、本当に需要があるのかということ判断しないと、単に乗る人がいないのに経費ばかりかかるという問題になります。そこはやはりしっかりと需要を見極めて、桔梗が丘西に乗り入れるかを考えていけないといけないと思います。もう1点、発言の中で、かがやきが公共施設なのでそこを経由する必要があると仰っていたのですが、それは全くの間違いで、公共施設だからといっても需要がなければ停まる必要は全くないので、それは気にしなくてもいいと思います。他の地域さんですと、市役所に行く人が少ないから市役所には寄らないというコミュニティバスもあります。

委 員 これは将来的な構想なので、今すぐということではないのですが、ヤオヒコだけ寄って帰るということも考えたのですが、バスを停めるところがありません。道がカーブしていて、出入口が1つしかないので非常に危険です。ヤオヒコで買い物をするのは、足の丈夫な人でしたら、緑が丘から歩いて行けますが、足が弱い方にとっては買い物に行くにはバスなどの乗り物が必要になります。ヤオヒコに行くルートも考えられるのですが、帰りのバスが来るまで1,2時間待っていないといけないので、いすや机もありませんので厳しいかと思います。ですので、ヤオヒコだけに寄るという案は、ヤオヒコが開店する前から考えているのですが、いろいろな壁がありますのでいったん止めています。

会 長 桔梗が丘駅から三重交通の路線はマックスバリュ名張店まで通っていないのですか。

委 員 通っていないです。

会 長 それが通っていると便利ですね。

委 員 ナッキー号のバス停がありますが、距離は遠いです。

会 長 荷物を持って歩くには遠いですね。

委 員 なぜ遠いところにバス停をつくったのでしょうか。ジュンテンドーに行くにはいいと思いますが。

会 長 集落の人のためだと思います。

委 員 あのバス停をもう少しマックスバリュに近いところに設置できませんか。

会 長 ナッキー号の停留所を近づけてもらえれば、それに他のコミュニティバスの時刻を合わせていけば、便利になると思います。それもまた視野に入れておいてください。美旗や桔梗が丘の地域はマックスバリュに行くしか方法がなくなっていると思います。

ワザバー 今みどり号は桔梗が丘駅東口の発着で、ナッキー号に乗り換えてイオンやアピタに行けます。そこは利用者の方に選択していただいて、近くへ行きたいならマックスバリュ、少し離れてもいいのならイオンやアピタがあるので、問題ないかと思います。費用面をご心配されるなら、コミュニティバス同士の乗換であれば、割引が効くようにすると思います。

委 員 そういったやり方も費用があればできるかと思っています。

会 長 もし、マックスバリュ名張店にポイントを置くとして、乗り継ぎ割引はできるのでしょうか。そのラインの乗り継ぎができれば、完全な連携になっていくと思います。余談になりますが、京都府の綾部市に民生児童委員の補助員制度についての視察に行きました。民生委員の高齢化が進み、仕事が飽和状態になっています。そういった人たちも対象にコミュニティバスを走らせていくべきだと思います。話がそれましたが、それぐらい需要が増えていますので、そういった人たちが乗りやすく、使いやすいようにもっていけたらと思います。桔梗が丘駅からマックスバリュ名張店を通るバスがナッキー号のみなので、バス停をいのように考えていきたいですね。ヤマダ電機の下を通ることはできないのでしょうか。信号から入って駐車場の中に停めることができればありがたいです。

委 員 あの出入口は右折禁止になっているはずです。真ん中の道は公道なので問題ないと思いますが。

会 長 もしそれが何らかの形で可能になるとすると、うちのはたっこ号でもナッキー号に完全にジョイントさせることはできます。

委 員 コモコモ号もそうです。コモコモ号も、桔梗が丘駅から名張駅まで路線を延長するという案もありましたが、その後この問題もあるので、今回近鉄プラザがなくなるというのは大きな痛手です。今後そういった連携ができるのであれば、それに合わせるように発時刻から逆算して運行すると思います。

会 長 近鉄プラザであれば、座るところや本屋もあるので、1時間ほどならバスを待つ時間も潰せます。要はナッキー号のマックスバリュ名張店の停留所が置けないかどうか、もし可能であればそれに時刻を合わせていくということです。

事務局 前回ご紹介させていただきましたナッキー号への要望も含め、現在のナッキー号の停留所の利用状況について調べておりました、年間を通してほとんど利用のない停留所もございますので、その整理から始めさせていただいています。その中で、当初から走っているルートの中で新しく商業店舗ができているところ等、少し位置をずらすだけで利便性が高まるような箇所がありましたら、積極的に変更していきたいと考えておりますので、ナッキー号がより利用しやすいものになれば、そこに各路線が接続していただくことによって連携を強化しながら網として使いやすいものになると思います。

会 長 とても良くなると思います。大きな宿題としてよろしく申し上げます。時刻表について、市から何か提案やご意見があればいただきたいと思います。

事務局 先程のみどり号さんのお話で、行きの便は、みどり号からナッキー号へアピタに乗り換えて行っただけなのですが、帰りの便がうまく合わないという中でダイヤを変更できないかということについて、車両や運転手さんの関係で対応は難しいということよろしいでしょうか。

オプザー 基本的には、弊社の方で一般路線も同じ車両で運用させていただいており、現状として数分であれば全く問題なかったのですが、今回ご提案いただいている時間が、30分から1時間の変更がございましたので、たちまち4月の段階でそういった方向にもっていくのが時間的に難しく、追々考えさせていただきたいと言わせていただいたところでございます。そこで、弊社の桔梗が丘循環バスにはうまく接続できるだろうということで、マックスバリュ桔梗が

丘東店でお買い物をするというご提案をさせていただきました。近鉄プラザの閉館が3月末ということで、時間がタイトでしたので、4月から買い物をどうするかという中で、4月1日からのダイヤ変更というのはいずれお時間をいただきたいと思います。

事務局 資料1-1の桔梗が丘駅発着一覧についてですが、ナッキー号とコモコモ号の接続がこの時刻設定上では乗換が可能なのですが、ナッキー号が道路状況などにより遅れてくるということが多々にあり、5分の間隔での乗り継ぎが実際うまくいっているのか、またそういった苦情が運営協議会に入っていないのか、そうであれば便を後ろに5分ほどずらしていただくことは可能かということをお聞きしたいと思います。それと同じことが言えるのがナッキー号17時5分着とはたっこ号17時10分発の便になります。

委員 コモコモ号は、1度だけ事務所の方に電話がありました。コモコモ号の運転手曰く、遅れるという連絡さえもらえれば、待ちますとのことでした。

会長 はたっこ号につきましても、間隔が狭いように思います。17時10分を15分にするのは問題ありますか。

オブザーバー 支障はそれほどないと思います。しかしながら確かにその日の交通事情でずれることもあります。そういったお声も頂いていないので、絶対に変更しなくてはいけないわけではないと思います。

会長 ドライバーさんの気遣いでナッキー号が遅れてくるのを待っているということはないでしょうか。

オブザーバー 原則的に定時発車になっていますので、遅れて発車することはないと思います。

オブザーバー 運行事業者さんが違うかもしれませんが、連携がとれる方法を考えた方がいいのかもしれない。早く出発するのは法的に問題がありますが、乗り継ぎのために遅らせるというのは電車でもありますように可能ですので、運行事業者が違っていても連携がとれる方法を考えた方がいいと思います。

会長 結局ナッキー号との連絡ですね。はたっこ号とナッキー号は運行事業者が違うので連絡ルートがほしいですね。

オブザーバー 2, 3分は待てても10分や15分は待てないようでしたら、どのくらい遅れているのかがわかれば、待てる範囲なら待っていただく方がいいと思います。

会長 ドライバーへ携帯電話で連絡しか方法がないですか。

オブザーバー はたっこ号はそのような連絡体制をとっています。運行委託業者からドライバーへ連絡していただいています。

会長 他のバスもナッキー号との連絡ルートを確立しておいた方がいいと思います。1つ目の議題であるコミュニティバスの連携の強化についてですが、2つ大きなポイントがありまして、1つ目は近鉄プラザの閉館に伴い、買い物客をどこへどのように誘引していくかということがありました。最終的には本日の会議では、ナッキー号と他のコミュニティバスとの桔梗が丘駅でのジョイントを前提に、ナッキー号のバス停がマックスバリュ名張店のごく近くに作れないか、可能なら作っていただきたいと思います。これができたら非常にありがたいですし、大きな進化だと思います。2つ目は、ナッキー号が遅れている際の他のバスとの連絡ルートを確立していきたいということで、事務局の方で早急に対応していただきたいと思います。

す。いわゆる時刻表を動かさずにできる方法からのスタートになるかと思います。時刻表を変えるとというのは、取り換え作業等も必要になるので、お互いが連絡を取って5分くらいまでなら待機してもらうとかたちがとればありがたいです。この2つを宿題として事務局の方に差し上げて、また回答していただくということをお願いいたします。

(2) コミュニティバスの事業評価について

(事務局より資料に基づき説明)

会 長 乗込み調査については、各運行母体で行うということです。期間は4月から5月の間の1週間になるということですが、これは1週間通してするものなのか、期間内で月～金の1週間分でいいのか、どちらでしょうか。

事務局 曜日の特性の変化なので、離れても問題はないかと思います。

会 長 言うならば、1日バスに貼りつくことになるので、それが1週間となるとどれくらいの方が手伝ってくれるのかわかりません。

事務局 同じ週でしていただくのが理想的ではありますが、人員の配置が難しい場合は週を分けていただいてもかまいません。また、各路線で乗降人数の多い日などのタイミングがわかっていたら、できるだけより多くの方から聞き取り調査をしていただきたいと思います。どうしても手が足りないということであれば、事務局がご協力させていただきますので、実施のタイミングや詳細な調査方法については、個別に運行協議会さんと内容を詰めていきたいと思っております。今回は、調査のお願いと、総会の時期ですので今後新しく役員になれる方もあるかと思っておりますので、そういった方にもなるべくご参加いただけるようにご配慮くださいますようお願いいたします。

会 長 腕章や名札は用意していただけますか。

事務局 市の方で準備させていただきます。

会 長 時計以外の準備物は、市の方でご用意していただけるものはお願いしたいと思います。いつごろいただけますか。

事務局 調査の時期に合わせてお渡しいたします。

オブザーバー はたっこ号は1週間通しての調査は難しいため、1週間のうち何日かで分散させて調査しようと思います。

会 長 1日バスに乗っていないといけないので、午前・午後に分散させてもそれなりの人数が要ることになりますね。

オブザーバー 1日の中では分けられない方がいいです。曜日でもできれば1週間続けてした方がいいのですが、不可能であれば曜日ごとでもいいと思いますが、1日の中で分けるのは活動が変わってきますので、分けられない方がいいと思います。

会 長 調査日ではなく、調査員は分けてもいいのでしょうか。

オブザーバー 調査員は大丈夫です。

会 長 1日バスに張り付くのは負担が大きいですので、分けて調査しようと思います。

オブザーバー また、1便当たり2人は乗った方がいいと思います。

委 員 調査は平成30年の4月から5月なので、来年度の評価になるとは思いますが、今年度中に評

価シートを完成させなくていいのでしょうか。

会 長 評価シートには、今年度までの実数が入る分と、乗込み調査は別で考えるものになっています。

事務局 年度の終わりと、公共交通会議の評価のサイクルで言いますと、公共交通会議の全体会議は例年6、7月になっておりますので、年度末と評価のサイクルは少しずれるかたちになります。

委 員 6月から始まるということですか。

事務局 6月が当該年度の1回目の会議になりますので、1回目の会議に向けて、1年間の運行の評価として乗込み調査を行ったことをふまえていただくというサイクルになります。

委 員 では6月が始まりで5月が終わりになるのですか。

事務局 おおむねそうです。

委 員 ワークショップについて、過去にも開いたことがあるのですが、各協議会と住民の間ですということではよろしいですか。

事務局 調査票の表現としてはワークショップの表現を使わせていただいておりますが、手法については各地区によっていろいろな意見の整理の方法はあると思います。手法にはこだわっておりませんので、懇談会などでも地域の方の新しいニーズをつかんだりという取組について、参加していただけるかということ聞き取りしていただければと思います。

委 員 みどり号では年間通して毎月10日ほどはこういった調査をして、バスに乗っている人とお話をしています。調査票にあるような細かいことはしていないのですが、バスに乗ってお話をお聞きするといったことは年間を通してするべきかと思います。

会 長 そうだと思います。年に1度ではなく2か月に1度くらいはするべきだと思います。はたっこ号も先般ワークショップ開催し、名城大学にご協力いただき、学生にバスマップをつくっていただきました。時刻表も入れてくれてあるのですが、変更があった際に再度発行できるように裏面ではなく別紙にすべきだという意見も出ていました。

オガザバ 調査票について、前に入力作業をさせていただいたのですが、利用目的の欄は詳細な利用施設も聞いていただいた方がその後のバス停位置の検討も含めて参考になると思います。利用目的は複数ある方もいると思いますので、第1目的は二重丸、第二目的は一重丸、第3目的は三角というようにするのか、主目的のみを書くのかどちらかにしていただきたいと思います。利用目的に2つ丸があると、欠損値扱いになります。また、利用満足度も、2〜3点といった回答がありましたので、必ず5段階の中のいずれかの数字にしてくださいようお願いします。さらに、外出頻度についてもいつ時点からの増減なのかをお聞きしたいです。あと、往復利用についても何時ごろ利用というのは行きと帰りどちらの便を指しているのかというのがわかりにくかったので、意思統一した方がいいと思いました。もう1点、利用目的ももう少し絞って、観光・レクリエーション、業務は不要だと思いますし、通勤と通学は1つにまとめてもいいと思います。

会 長 このシートは去年のデータそのままですか。

事務局 この資料は前回もお出ししているのですが、はたっこ号の乗込み調査のものをベースに乗車時間も考慮して質問項目を若干減らしたのになります。

会長 データを整理していただくのに、不備がないような回答の仕方にしていく必要があります。
オブザーバー 回答の仕方を統一していただければと思います。

委員 利用目的について、なんのために今バスに乗っているのかというのは1つだと思います。
オブザーバー 病院に行って買い物に行きという方もおられますので、第1目的の病院は二重丸、第二目的の買い物は一重丸、第3目的は三角というようにするのか、主目的の病院のみを書くのかどちらにするかということですね。複数回答でもいいのですが、分析の際に主目的が必要になりますので、順番をつけてもらった方が詳細に分析ができます。そして詳細な施設名も聞いていただくと、人の移動が見えやすくなります。このシートはもう少し修正をする必要があるかもしれません。

委員 主目的は1つに絞って書きますか。

オブザーバー それは統一していただかないと路線ごとの評価をする際にも合わなくなりますので、みなさんでどちらかに統一していただきたいです。

委員 利用目的について、確認ですが第1～第3目的まで書くということによろしいでしょうか。
オブザーバー 1つしかない方も当然いらっしゃると思います。それをみなさんで議論していただいてどうやって記入するのか決めていただきたいです。

委員 具体的にどこのスーパー・病院に行くかも可能なら聞かせていただいて書くということで、利用満足度は5から1までのどれかにするということですね。往復利用は帰りの時間を書くということでよろしいですか。

事務局 これは往復利用したか、もしくはするかの両方聞いていただくことになります。設問の書き方を変えて、「往復利用した（もしくはする）」とさせていただき、する場合とした場合どちらも記入していただきます。帰りにバスを利用する方もいると思いますので、そういう場合は往復利用したとなり行きは何時ごろ利用したかを記入します。

会長 往復で使う人がかなり多いと思いますが、1人2枚になるということでしょうか。

事務局 乗るたびにお聞きしますので、同じ人に何回か聞くことになります。

委員 そういった場合には乗った時間を書くのですね。

事務局 帰りの場合はそうです。行きの場合は、帰りは何時ごろ乗るかをお聞きください。

会長 先生がおっしゃったように利用目的ははっきりと書いた方がジョイントする場合、バス停を移設する場合の大きな参考になると思います。

オブザーバー 外出頻度も、これまで1年間なのか、利用する前からなのかということもどちらにしますか。事業評価になれば、この1年間になると思います。

会長 最長1年ですね。このシートは修正していただけますか。

事務局 この様式も変えさせてもらいますし、簡単なQ&Aやマニュアルも用意させていただきどなたでも調査していただけるようにいたします。

会長 それは4月から5月の間の1週間ですので、4月に入りましたら、資料や備品をいただきに市役所に伺うというかたちになると思います。

委員 結局利用目的は複数挙げてもらうということによろしいでしょうか。

事務局 どちらがよろしいでしょうか。集計するとき地区ごとにぶれがあると集計の結果も扱いにくくなりますので、今どちらの方法でいくのかを決めていただけると事務局としても助かり

- ます。
- 会長 複数回答可で、2つくらいでいいと思います。利用目的の帰宅は目的のうちに入るのでしょうか。あってもいいとは思いますが。利用目的は、2つに絞り二重丸と一重丸で記入でよろしいでしょうか。
- 事務局 行く順番ではなく、重要度で聞いていただきますようお願いします。
- オブザーバー 順番でもいいです。最初に病院に行く人は目的がそれなので行動するのが早いということがわかっています。病院の後買い物に行った人がどれくらいの時間のバスで帰ってくるのかがおおよそわかってくるため、順番でもいいと思います。順番だと順位は関係なくなります。
- 事務局 今の話ですと、お出かけして通院と買い物どちらが大事ですかと聞くのは難しいですが、どちらに先に行くかは明確に答えられると思います。そちらの方が聞きやすいと思われます。
- オブザーバー 順番で聞くのであれば、利用目的が帰宅のときも行きにどの順番でまわったのかも聞いていただきたいです。利用者の行動把握ができるので、お手数ですがお願いしたいと思います。
- 委員 例えば病院に行って買い物に行って、帰りの便に乗った時は帰宅になりますか。
- オブザーバー 帰りの便に乗った場合は当然帰宅になるとと思いますが、帰宅の人もどういう行動をとってきたかということも聞いていただきたいです。例えば、今帰ってきたけど今日は朝から病院に行って買い物してきましたといったことです。
- 委員 コモコモ号ですが、乗客のほとんどがさつき台から乗ります。それで桔梗が丘駅まで5分ほどしかないので、その間に7、8人乗ってこられたら細かい項目まで聞くのは不可能です。
- オブザーバー 私は一度聞き取りをしています、時間的に対応に無理があるところもありました。
- 委員 年齢が高い人が多いので、聞き取りもゆっくりになるとと思います。もう少し項目を絞っていただきたいと思います。
- オブザーバー それも存じておりますが、全員全て聞いていただかなくても結構です。聞ける範囲で聞いていただいて、全て聞けない人は乗降したバス停や性別は見てわかると思いますので、記録として残しておいてください。聞ける範囲の人だけ聞いていただければ、おおむね需要がどのようになっているかがわかります。
- 事務局 我々も1週間続けて調査させていただいていますと、顔見知りと言いますか、1日に行きと帰りて2回聞き取りをすることがありますので、聞く項目が省略できることもあります。1便に対して2、30人乗るバスではないので、ある程度聞く項目も絞られてきますし、行きの方と帰りの方の紐付けもできるような余裕もあるのでと感じました。
- オブザーバー 中には昨日も答えたという方もいらっしゃいました。
- 事務局 前は1日3回聞かせてもらった方もいました。
- 会長 このシートに関しては、聞ける範囲で、乗ってこられた方全員に聞くことが出来なくても仕方ないという前提で進めていただきたいと思います。利用目的は、項目の後ろにすべて括弧をつけてもらえれば、どこに行くかもはっきりすると思います。利用目的の順番をどのように記入すればいいのかも事務局の方でわかりやすいようにしていただきたいと思います。細かく分けすぎてもデータとしては使いにくいと思います。
- その他、何かありますか。次回はいつごろになりますか。
- 事務局 次につきましては、乗込み調査もしていただいて、各運行協議会で自己評価をしていただい

た後に、連携協議会でご意見をいただく予定です。

会 長 公共交通会議はいつごろでしたか。

事務局 6月の後半から7月前半です。4月から5月の間に乗込み調査をしていただきますので、この会議の予定は5月の終わりから6月に入ったあたりということで考えております。

会 長 わかりました。そうしましたら、乗込み調査については、4月に入りましたら各委員長さん、会長さん計画を立てていただいて、実施していただきますようよろしくお願いいたします。今日はいろいろといいご質問・ご意見をいただきありがとうございます。非常に実りのある会議であったと喜んでおります。ありがとうございました。